

第37回奈良市秋季大会Ⅲ部

☆ 参加チーム（17チーム）

朱雀、辰市、帝塚山(※)、東市、富雄、鳥見、YMCA(2)、伏見、明治、六条
ソレステレージャ、三笠、富雄第三、あやめ池、奈良F、アルポーレ

☆ 実施要項

1. 日時・会場

10月9日（月・祝）2会場 （東市小）（左京小）

2. 参加資格

- (1) 7月31日（月）までに大会エントリーを行い、9月9日（土）の抽選会に参加できるチーム。
- (2) 4年生以下で16名まで登録できる。ただし9月8日（金）までに県の追加登録を済ませた選手のみとする。（メンバー表は当日持参）
- (3) 4年生の登録選手が17名以上在籍するチームについては、2チームエントリーすることができる。
- (4) 4年生以下の登録選手が8名に満たないチームについては、合同チームで参加することができる。

3. 実施方法

(1) 8チームまたは9チームのトーナメント方式

- ① 12分ハーフで行う。
- ② 決勝戦が引き分けになったときのみ延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合は、すぐにPK方式により勝者を決定する。（フレンドリーを除く。）

(2) JFA 8人制サッカー競技規則に準じて実施する。

(3) 審判は1人制とし、予備審判を1名配置する。

なお、JFA 審判員証を有するものを行うこと。

(4) 交代は、交代ゾーン内で行うものとするが、インプレー・アウトオブプレーに関わらず、予備審判が確認する。

(5) その他

- ① フィールドの大きさは68m×50m又は60m×40mを基本とするが、会場の都合によって修正可能とする。
ペナルティエリア:12m、ペナルティマーク:8m、ペナルティアークの半径:7m
ゴールエリア:4m、センターサークルの半径:7m、フリーキック:7m
ゴールは少年用ゴール（5m×2.15m）を使用することを基本とする。
ユニフォーム等については、県内規のとおり（選手固有の背番号方式）とする。
- ② イエローカード、レッドカードは累積しない。（当該試合のみ有効）
- ③ 当日の朝にメンバー表を会場本部に提出すること。
- ④ 選手証を忘れずに持参すること。チェックのときは、選手に持たせて確認する。
選手証でのチェックは当日の最初の試合の開始前のみ行い、それ以降はメンバー表で行う。
- ⑤ 選手証がないときは、その選手は試合に参加できない。メンバー表がないときは、そのチームの試合は交流試合（スコア 0-5）となる。
- ⑥ 会場ごとに、会場担当、駐車担当、記録担当を割り当てる。
- ⑦ 送迎用の車両は、指導者用は1台、選手用は5台までとする。（スタッフを除く）
- ⑧ すべての車両に、駐車証（チーム名と携帯番号を明記）を掲示すること。
- ⑨ 会場シードは「3・15」の枠に入り、その他はオープン抽選とする。
- ⑩ ベスト4以上のチームは閉会式に参加すること。（特に指示がある場合を除く）

<その他の留意点については、奈良市サッカー協会第4種委員会内規に記載しているとおりである。>

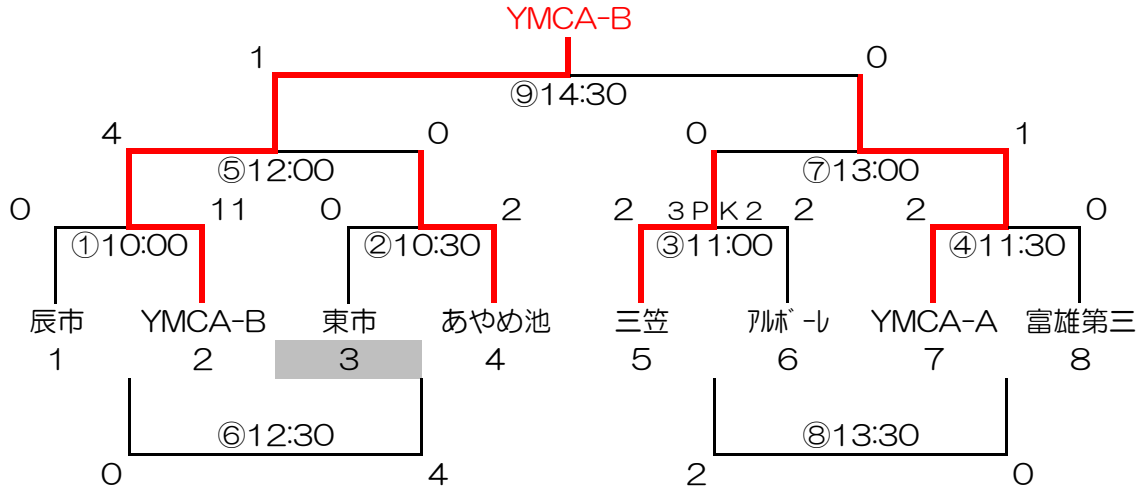
トーナメント戦

10月9日(月・祝)

《Aトーナメント(12分ハーフ)》

＜東市小学校＞

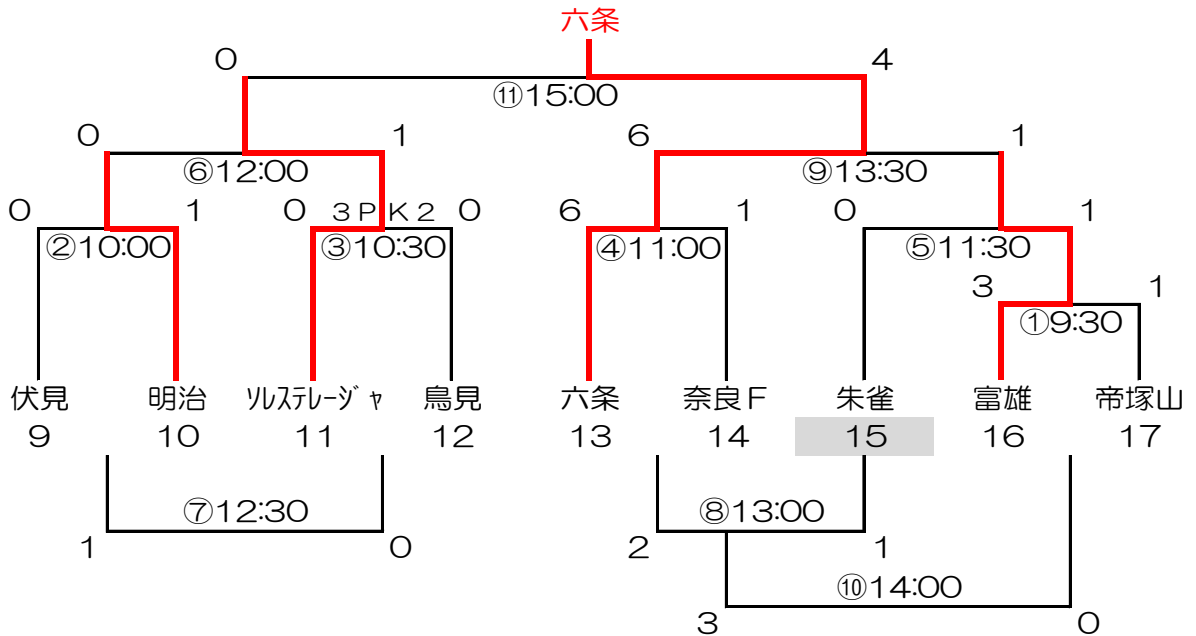
87-4



《Bトーナメント(12分ハーフ)》

＜左京小学校＞

97-4



※ ⑤の試合で「15」のチームが勝った場合は⑧の試合は行わず、順に繰り上げる。

＜審判について＞

- ・ 1試合目は③の両チームが行い、2試合目以降は終わり審で行う。
- ・ 全ての試合において「審判申合せ事項」を遵守して配置すること！

＜役割分担＞

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
＜東市小学校＞	3 東市	2 YMCA-B	4 あやめ池	5 三笠
＜左京小学校＞	15 朱雀	9 伏見	11 ルスレーザ	12 鳥見

- ※1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合終了後すぐ(遅くとも当日の16時まで)に連絡用LINEにて送信すること。
- ※2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。